

「まちのコイン」でどんな効果を目指しているの？

市では、まちのコインで、次のような効果を期待しています！

いろいろな人と交流することができます

なかなか行く機会のなかったお店も、まちのコインを使った体験ができることで訪れるきっかけになります。まちのコインを通してさまざまな体験をすることで、お店の人やその場に居合わせたお客さんなど、いろいろな人と交流することができます。

常連さんやファンの増加が期待できます

お店や事業所がスポットになることで、来店へのきっかけが生まれます。お客さんと会話するきっかけや、取り組んでいる業務内容やプロジェクトの紹介など、そのスポットに興味を持ってもらう機会に活用することで、常連さんやファンの増加が期待できます。

地域活性化につながります

まちのコインを「あげたり」「もらったり」できるスポットが市内にたくさん増えると、スポットを訪れるユーザーが多くなります。ユーザーがいろいろな人と交流することで、市内に活気があふれ、地域の活性化につながります。

SDGsの普及・啓発につながります

地球環境にやさしい体験や住み続けられるまちづくりにつながる体験などさまざまな体験があります。ひとつひとつの体験がSDGsの17の目標と結びついており、体験した人が持続可能なまちづくりに貢献することができます。

「まちのコイン」を使ってみよう

- 1 アプリを入手**
ストアからアプリをダウンロードしましょう。次のページに二次元コードがあります。
- 2 ユーザー登録**
アプリの指示に従ってユーザー登録をしてください。導入地域は「滋賀県」を選んでください。
- 3 チェックイン**
マップで気になるお店やプロジェクトを見つけたら、実際に訪れてみましょう。
- 4 うれしい体験**
スポットが提供しているさまざまな「お金で買えないうれしい体験」をしてみよう！

🎯 まちのコインって？

株式会社カヤックが開発・提供しているデジタル地域コミュニティ通貨で、さまざまな体験を「あげたり」「もらったり」に使うコインです。人との出会い・つながりを生み出し、地域を元気にしていく取り組みです。

特集1

「まちのコイン」で、 ありがとうがみえるまちへ。



お手伝いをして、ありがとうって言われた。
近所に顔なじみがふえた。
常連さん限定のメニューが食べられた。
自分のまちにちょっとくわしくなった。
環境にいいこと、気軽にできた。

ひと・まち・地球にうれしい体験、たくさん。
「まちのコイン」で、
お金で買えないしあわせがあふれるまちへ。

☎ 市民協働課 ☎ (25) 8526

スポット:今津ヴォーリズ資料館「コトノハカフェ」

滋賀県では、県を中心に構成された「かわりファクトリー 滋賀推進協議会」が「まちのコイン」を導入しています。このまちのコインは、地域の魅力発信、関係人口・交流人口の拡大、地域活性化を目的としています。

高島市が「ビワコ」のモデル地域に選ばれました

本年度、滋賀のまちのコイン「ビワコ」の普及・活用に特に力を入れて取り組む地域に高島市が選ばれました。

高島市では「ありがとう」や「おっさん」、「すまん」という言葉がよく使われています。そんな気持ちをビワコを活用して伝えてみませんか？皆さんの「ありがとう」がみえるようになると、心地良いつながりが生まれて、まちの雰囲気もきっと良くなります。

市では、ビワコを導入して、地域の皆さんの心地よいつながりを生み出し、いろいろな人が交流し、感謝の言葉と体験が飛び交う「ありがとうがみえるまち」にしたいと考えています。

私たちの住むまちに、常連さんやファンを増やしましょう！

市内の事業所・団体・お店など、ビワコを使えるスポットを募集しています。
 ビワコを活用して、まちを訪れたいくなる素敵な体験を考えてみませんか？
 スポット登録の相談は、市民協働課定住推進室までお気軽にお問い合わせください。

 **スポット向け説明会**

- ▼日時 **8月29日(火)**
13時30分～15時
- ▼会場 観光物産プラザ 2階視聴覚室
- ▼内容 まちのコインの概要
スポットのメリット紹介
スポット専用アプリの操作説明
ワークショップによる体験作り

スポットになることを検討している方や、新しくスポットになった方を対象に、スポット向け説明会を開催しています。
 「スポットになってみたいけど、どんなことができるのか分からない…」 「スポットになってみたいものの、どんな体験を作ればよいか分からない…」 「他のスポットの方と交流したい」とお考えの方は、ぜひ説明会にご参加ください。

スポットになりたく
 なったらスポット
 申請フォームへ！



前回の説明会のようす

市の指定管理施設もスポットに！

次の施設もスポットになっています。施設によってさまざまな体験ができます。この機会にぜひ、お近くのスポットを訪ねてみてください。

- ◎今津ヴォーリズ資料館
- ◎高島市働く女性の家
- ◎丸八百貨店
- ◎うかわファームマート

《まちの自由研究 in たかしま》開催中！

まちのコインを使って楽しめるスタンプラリーを9月29日(金)まで開催しています。
 「まちのコイン」アプリを開いて、「スタンプラリー」の、歴史的建造物、名所、地場製品の3つのテーマから1つ選んで、スポットの場所を確認してみてください。実際に訪れてスポットについて調べると、夏の自由研究のテーマにもなります。
 スタンプラリー達成で1000ビワコをプレゼントします。



この特集ページを最後まで読んでくれたあなたに「50ビワコ」プレゼント！



まちのコイン

滋賀のコインは、**ビワコ**です。

supported by  まちのコイン

ダウンロード
 DOWNLOAD

App Store Google Play



ビワコの「もらいかた」「あげかた」

ビワコはこんなふうに使って楽しめます



もらう



あげる

県内で

- 畑の草抜きを手伝って1000ビワコもらう ▶ 500ビワコあげて規格外で商品にならない野菜をもらう
- 使わなくなった制服を譲って300ビワコもらう ▶ 300ビワコあげてリユース品のランドセルをもらう
- 祭りの準備を手伝って2000ビワコもらう ▶ 1000ビワコあげてみこしを担ぐことができる

市内で

- 田んぼの田植えを手伝って100ビワコもらう ▶ 500ビワコあげて手作り品の販売体験ができる
- 移住者と地域の人との縁をつないで500ビワコもらう ▶ 100ビワコあげて応援メッセージを送ることができる
- お店をSNSでシェアして100ビワコもらう ▶ 300ビワコあげて店員おすすめの高島市の良いところを教えてください



地域通貨「アイカ」とのちがいは？
 アイカはお金(円)として使えるものですが、ビワコは商品の購入などには使用できません。ビワコはお金で買うことができない体験に使う通貨です。

「もらったり」「あげる」
 ビワコは県内の登録されたスポットで「あげたり」「もらったり」できます。スポットによってさまざまな体験ができるので、ホームページやアプリで確認してみてください。
 ビワコの体験やスポットに関するホームページはこちらから

